

# 「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

## 事業名

自治体名

茨城県北茨城市

消防団名

北茨城市消防団

## 1 事業の目的・必要性

消防団員が、火災だけでなく、近年激甚化、頻発化する自然災害においても活動を円滑に行うために、災害現場における活動内容の確認や必要な装備の充実を目的とする。さらに、団員間の連携を深めることにより、災害に合わせた活動が実施可能な団体制の構築を図る。

## 2 事業内容

消防団員による夜間を想定した大規模災害訓練（倒壊家屋検索等）を実施する。照明設備の活用、熱感知器（サーマルカメラ）を使用した検索訓練等を行い、災害現場における活動内容の確認や必要な装備の充実を図り、防災の知識、技術を向上させる。また、女性消防団においては、傷病者への応急手当等の訓練を行い、防災、救命と有事の際の活動を円滑にできるようにする。

## 3 事業成果

訓練を通して、消防団員が災害現場でどのような活動を行い、どのような装備及び資機材等が必要かを確認することにより、消防団員が災害現場で活動するときの安全確保を図り、資機材を活用した円滑な活動が実施するための知識、技術が向上した。また、女性消防団員においては、災害現場から救出した傷病者等の応急手当訓練を実施し、災害時の役割の確認及び消防団員間の連携強化を行い、地域防災力の中核である消防団の充実強化を図ることができた。

## 4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	2回	2回	
参加者	人数	401	130	
検討会・打合せ	回数	1回	1回	

## 5 その他参考情報

<https://www.city.kitaibaraki.lg.jp>（北茨城市ホームページ）  
広報きたいばらき1月号掲載（北茨城市報）

